

清 湧 水



〒674-0074 明石市魚住町清水 630 番地の 1

(078) 947-1182 (代)

3-5 樋上 麻衣 作 3-6 濱田 佳慧 作

「みんながやってるから」

7組担任 船間 翔

あけましておめでとうございます。2023年、始めましたね。

やっぱりこのような文章を書くにあたって、自分の高3の三学期はどのようなものだったか振り返ってみたいと思います。

まず、学校にキチンと行ってました。当たり前のことを当たり前にしていました。中には、受験勉強をするから学校を休むという人もいたのかなと思いますが、基本的にそういう人は良くない受験結果になっていたと思います。(これは受験界の常識らしく、進学校では「下駄箱を見ると、その年の受験結果が予測できる」と言われてるそうです。遅刻・欠席が多い学年は受験結果が良くないということです。「受験は団体戦」と云われる所以です。)実際の試験は、午前中にあります。朝起きて学校に行って机に座る、というリズムは崩さないようにしましょう。話を自分の回想に戻すと、自由登校になってからは私立大学の入試を受けまくりました。10日間で8回受験したかと思います。同じところを何度も何度も受けました。

ある大学は試験結果の通知に「合格点」と「自分の得点」の差を載せていました。同一学部を3回受験したのですが、1回合格、2回不合格(うち1回は20点以上合格点に足りていなかった。もう1回は4点くらい足りてなかった)という結果でした。ほかの大学の受験結果も同じ

ようなものでした。受かるかどうかというのは、ある程度の水準まで行くと「ちょっとした差」なのだと思います。(その「ちょっとした差」が「大きな差」なのですが。)

ここまで、自分の受験のことについて書きました。しかし、受験以外のことでもだいたい当てはまるかと思います。

「当たり前のことを当たり前にする」。僕はそんなに長く生きているわけではありませんが、やはり「継続は力なり」だと思います。普段のことがきちんとできている人が最終的に「ここぞ」という場面で、満足する成果を得られていると思います。もし今、高校生活を見返してあまり満足したものでなくても大丈夫です。これからやればいいのです。とはいえ、どうしたらいいのかわからない、という人も多いと思います。そういう人は「きちんとしている環境」に身を置いてください。人間はなんのかの言っても周りの影響を受けます。よくも悪くも、です。「良い環境に身を置く」。そういう選択を自分でしてください。これは自由登校になってから、卒業してから、みんなに意識してほしいなと思っています。

まずは、残り少ない学校生活、寒さに負けずにみんなで「良い環境」を作っていきましょう！

自宅学習期間について

1月23日(月)から自宅学習が始まります。一般入試を受験する人は、同窓会館を自習室として使用できます。暖房完備なので、生活のリズムを崩さず学習を続けるために是非利用してください。平日8:20~16:50。それ以外の時間帯は、個別に相談してください。卒業式後も3月末まで使用できます。但し、高校入試のために登校禁止になっている日は使用できません。受験を終えている人もまだの人も、卒業までの自宅学習期間は、在校生であることを忘れずに校則を守って過ごしましょう。

卒業証明書・成績証明書・調査書などの発行について

卒業証明書について 卒業式2月28日当日、全員に1通渡します。それ以上に必要な人は、申し出てください。卒業式以前に発行する場合は、卒業証明書ではなく、卒業見込み証明書になります。なお、3月1日以降に発行される全ての書類に1通400円かかります。

2月の行事予定

- 2月15日(水) 特色選抜入試(13日15:40以降14・15日終日登校禁止)
- 2月21日(火) 登校日
- 2月27日(月) 卒業式予行・表彰式(皆勤賞など)・同窓会役員任命式
- 2月28日(火) 卒業式